

第1回東北選抜クラブ学童軟式野球選手権 大会規定

【大会出場資格】

1. BIGWESTCUP 加盟の選抜クラブ、または秋田県地区選抜協会加盟の選抜クラブであること。
2. 今大会の大会開催趣旨を理解し、選手たちのために活動できる選抜クラブであること。

【大会・試合運営について】

1. 野球競技区画線（学童部）塁間23m、投手間16m、固定ベース。
試合球は公式C号球（ナガセケンコー）。
2. 試合予定時刻60分前には、会場入りしてください。第1試合目のクラブは入場時刻より練習可能。（後日連絡）
3. ベンチは、組合せ番号の若い方を1塁側とします。
4. シートロックは行わない。
5. ベンチに入れる人員は、責任者1名（成人）・監督1名（成人）・コーチ4名以内（成人）・スコアラー（小学生可）・登録選手25名以内とする。※成人とは、18歳以上と定める。ただし高校生は不可。
6. 選手の背番号は0～99番まで可能とする。ただし監督は30番、コーチは29～26番、主将は10番が専用番号となる。選手は30～26番の背番号を着用することはできない。
7. 大会取決め事項
 - ①全試合7回戦90分制。
※90分制は90分を超えて次のイニングには入らない
※裏の攻撃チームがリードしていて時間を超えた場合は、その時点で試合終了とする。
 - ②全試合3回以降10点差・5回以降7点差以上でコールドゲーム成立とする。
 - ③投手の投球制限は採用しない。ただし選手の健康管理には十分に注意すること。
 - ④延長は、8回から特別延長戦（1死満塁継続打順）を実施して勝敗を決する。
 - ⑤決勝戦も7回終了で同点の場合は特別延長戦を採用する。
 - ⑥次の試合の先発バッテリーのみ、メンバー表交換後、ブルペン入りできる。
ただし、試合中のクラブに優先権があるため、妨げにならないよう指導者の責任において行うこと。
 - ⑦練習場所は、大会本部が定めた箇所で行うこと。練習時の施設の破損は該当チームが責任を持って処理すること。
8. ユニホーム(上)はミズノ社製とすること。必ずチームで統一したものにしてください。監督・コーチも同様のユニホームを必ず着用してください。スパイク・アンダーシャツの色は制限しない。監督・コーチはトレーニングシューズを可能とする。カラーソックスはチーム内統一であれば可能とする。※その他、事前に大会本部に承認された場合は許可する。
9. 試合前のグラウンド練習には、監督・コーチ・選手のユニホーム着用者以外は参加することはできない。代表者・スコアラーはグラウンドに出ることはできない。
10. スタンド・応援席は「応援」をする場所です。相手チーム・審判への、野次や罵声は控えまして観戦・応援してください。太鼓・鳴り物の制限はありませんが、施設管理者の判断で当日制限が入る場合がありますので、予めご理解をお願いいたします。
11. 試合規定項目以外については、2018年公認野球規則・競技者必携及び試合前の打ち合わせ事項を準用する。